

- 問1 南アメリカの国々のうち、鉄鉱石などの鉱産資源、大豆などの農産物、さらには航空機や自動車といった機械類の輸出も盛んであり、多角的な産業構造を持つ国として適切なものを選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. ブラジル                      2. チリ                      3. アルゼンチン                      4. コロンビア
- 
- 問2 地中海に面したアフリカ北西端の国チュニジアの国旗には、赤地に白丸が配置され、その中に赤色の三日月と星がデザインされています。このように国旗に三日月と星が取り入れられている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 農業において月の満ち欠けを基準とする独自の暦を用いていたから。      2. 古代カルタゴ時代から伝わる仏教の聖なる図案だから。      3. かつて支配を受けたヨーロッパ諸国で信仰されていたキリスト教の象徴だから。      4. チュニジアの主たる宗教であるイスラム教の伝統的な象徴だから。
- 
- 問3 日本との貿易統計において、日本への主な輸出品目として「ブラチナ（白金）」が上位を占めており、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も盛んなアフリカ州の国はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国                      2. ナイジェリア                      3. ニュージーランド                      4. オーストラリア
- 
- 問4 世界の海賊発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した海域はどこですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. ギニア湾周辺海域                      2. カリブ海周辺海域                      3. ソマリア周辺海域                      4. マラッカ・シンガポール海峡
- 
- 問5 アフリカ北部に位置するエジプトの宗教構成について、人口の約84.4パーセントという圧倒的多数を占めている宗教を、7世紀にアラビア半島で創始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. ムハンマド                      2. シャカ                      3. イエス                      4. 孔子
- 
- 問6 アフリカ大陸の国境線に見られる、定規で引いたような直線的な境界に関する説明として、誤っているものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. サハラ砂漠などの乾燥帯の国々において、特に顕著にこの特徴が見られる。      2. 緯線や経線を利用して引かれており、地形や民族の居住範囲とは無関係に設定されている。      3. 植民地時代の列強による分割の歴史を反映しており、現代の地域紛争の一因にもなっている。      4. 自然の地形である河川や山脈を基準にして引かれた国境が多いため、直線的な形となった。
- 
- 問7 アフリカ大陸北東部に位置し、地中海に面した地域で興った古代文明では、太陽暦が作られました。この暦が作られた背景として、当時の地理的環境を踏まえた最も適切な理由を選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. サハラ砂漠を横断する交易ルートにおいて、正確な方角を知るため      2. ピラミッド建設に従事する労働者の交代時期を厳密に管理するため      3. 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため      4. 地中海対岸にあるヨーロッパ諸国との貿易時間を統一するため
- 
- 問8 北アフリカや西アジアの地域において広く信仰されており、その戒律によって豚肉を食べることが禁じられている宗教は何ですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. イスラム教                      2. ヒンドゥー教                      3. キリスト教                      4. 仏教
- 
- 問9 世界の諸地域の位置関係と特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸は、アフリカ大陸の南側に位置し、赤道直下の熱帯気候が大部分を占める。      2. 南アメリカ大陸は、アフリカ大陸の東側に位置しており、15世紀にインド航路の拠点となった。      3. アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。      4. オーストラリア大陸は、世界でも面積が広く、その全域が北半球に含まれる。
- 
- 問10 アフリカの多くの国々では、特定の鉱産資源や特定の農産物の輸出に頼る経済構造からの脱却が大きな課題となっています。国際価格の変動に左右されにくい安定した経済を築くために、農作物の種類の多様化とともに進められている取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 輸入を制限し自国内の未発達な産業のみを保護する極端な保護貿易の拡大      2. 外国との貿易を遮断する鎖国政策の強化      3. 工業化の推進や観光業などの新産業の育成      4. 伝統的な自給用作物のみを栽培する農業への完全移行
- 
- 問11 2013年から2014年の輸出品目統計において、アフリカのナイジェリアと南アメリカのベネズエラの両国で共通して第1位を占め、輸出総額の約70%以上という極めて高い割合に達しているエネルギー資源は何ですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鉄鉱石                      2. 石炭                      3. 原油                      4. 銅
- 
- 問12 アフリカ大陸における、緯度0度の線である赤道付近から南北へ離れていく際の気候の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 赤道直下の熱帯雨林気候から、南北に進むにつれて乾燥帯へと広がっていく。      2. 赤道直下のツンドラ気候から、南北に向かって地中海性気候へと変化していく。      3. 赤道直下の乾燥帯から、南北に進むにつれて熱帯雨林気候へと広がっていく。      4. 赤道直下の温帯から、南北に向かって寒冷な気候へと変化していく。
- 
- 問13 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい冷涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。      2. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せずに反射してしまうため。      3. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。      4. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送り込まれるため
- 
- 問14 西アフリカのギニア湾沿岸に位置するコートジボワールの輸出統計において、輸出額全体の約28%を占め、同国が生産量で世界第1位となっている農産物を選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. カカオ                      2. 天然ゴム                      3. 綿花                      4. コーヒー豆

## 答え合わせ・解説

|     |                                                   |                                                                                                                                                                                 |
|-----|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 1<br>ブラジル                                      | ブラジルは広大な国土と豊かな資源を背景に、多様な産業を発展させてきました。かつてはコーヒーなどの農産品が中心でしたが、現在はカラジャス鉄山などで採掘される鉄鉱石や、広大な農地で栽培される大豆に加え、工業化の進展により高度な機械類の輸出も行っています。これにより、特定の品目に頼りすぎない貿易構造が構築されています。                   |
| 問2  | 答え 4<br>チュニジアの主たる宗教であるイスラム教の伝統的な象徴だから。            | チュニジアでは多くの国民がイスラム教を信仰しており、その象徴である三日月と星が国旗に描かれています。古代にはカルタゴが栄えた地域としても知られています。                                                                                                    |
| 問3  | 答え 1<br>南アフリカ共和国                                  | 南アフリカ共和国はレアメタル（希少金属）の宝庫として知られ、特にプラチナ（白金）の世界的な産出国である。日本への輸出においてもプラチナが大きな割合を占める点が最大の特徴である。選択肢にあるナイジェリアは原油の輸出が中心であり、オーストラリアは石炭や鉄鉱石、天然ガスなどが主力であるため、主要な輸出品目の違いから区別できる。               |
| 問4  | 答え 3<br>ソマリア周辺海域                                  | 2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。                    |
| 問5  | 答え 1<br>ムハンマド                                     | 7世紀にアラビア半島でイスラム教を創始したのがムハンマドです。この宗教は中東から北アフリカにかけて急速に広まりました。現代のエジプトにおいても、統計上8割を超える人々がイスラム教を信仰しており、生活習慣や社会制度に大きな影響を与えています。                                                        |
| 問6  | 答え 4<br>自然の地形である河川や山脈を基準にして引かれた国境が多いため、直線的な形となった。 | アフリカの直線的な国境は、河川や山脈といった自然の地形（自然的国境）を基準にしたものではなく、緯線や経線などを基準にした人為的国境です。自然の地形を基準にする場合は、川の蛇行や山脈の尾根に従うため、通常は複雑な曲線になります。アフリカでは植民地支配の歴史的経緯から、こうした地形や民族分布を無視した直線的な国境が多く残されています。          |
| 問7  | 答え 3<br>南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため         | 古代エジプト文明は、毎年決まった時期に氾濫するナイル川がもたらす肥沃な土壌によって発展しました。農作物を安定して育てるためには、川の増水がいつ始まるかを正確に把握する必要があります。そのため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案され、実生活に活用されました。                                    |
| 問8  | 答え 1<br>イスラム教                                     | 北アフリカや西アジアでは住民の多くがイスラム教を信仰しています。イスラム教には聖典「コーラン」に基づいた厳格な生活上の決まり（戒律）があり、その中で豚肉を食べることは禁じられています。このため、これらの地域の統計では豚の飼育数や消費量が他の地域に比べて極めて少ないという特徴が見られます。                                |
| 問9  | 答え 3<br>アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。 | アフリカ大陸はユーラシア大陸の南西に広がる巨大な大陸であり、緯度的には赤道が大陸のほぼ中央部を通っているため、北半球と南半球の両方にまたがっています。15世紀末にはポルトガルの支援を受けた探検家たちがこの大陸の南端を回り、アジアへ至る「インド航路」を開拓した歴史的背景があります。                                    |
| 問10 | 答え 3<br>工業化の推進や観光業などの新産業の育成                       | 特定の農産物や資源に依存するモノカルチャー経済は、国際価格が暴落した際に国家財政が大きな打撃を受けるリスクがあります。このため、アフリカ諸国では原料の輸出だけでなく国内で製品を加工する工業化を進めたり、観光業やIT産業などの新産業を育成したりすることで、経済の多角化と安定化を図っています。                               |
| 問11 | 答え 3<br>原油                                        | ナイジェリアとベネズエラは世界有数の産油国であり、国の経済が特定の資源の輸出に強く依存しています。統計上、第2位以下にも液化天然ガス（LNG）や石油製品といったエネルギー資源が並んでおり、輸出構造における化石燃料の比重が非常に高いことが特徴です。                                                     |
| 問12 | 答え 1<br>赤道直下の熱帯雨林気候から、南北に進むにつれて乾燥帯へと広がっていく。       | アフリカ大陸の中央部を貫く赤道の周辺は、多雨な熱帯雨林気候となっています。ここから南北に離れるに従って、しだいに乾季のあるサバナ気候へと移り、さらに緯度が上がると回帰線付近を中心にサハラ砂漠やカラハリ砂漠などの広大な乾燥帯へと変化していくのがアフリカ州の大きな特徴です。                                         |
| 問13 | 答え 3<br>標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。       | 一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる冷涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。             |
| 問14 | 答え 1<br>カカオ                                       | コートジボワールは西アフリカに位置し、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を利用してカカオの栽培が盛んに行われています。同国は世界最大のカカオ豆生産国であり、国の経済において極めて重要な輸出資源となっています。選択肢にある綿花やコーヒー豆もアフリカで栽培されていますが、コートジボワールの輸出において最も大きな割合を占め、かつ世界シェア1位なのはカカオです。 |